

2012  
第11号

# ぴなっ!とあいち

## PTあ!と愛知



### 一般社団法人 愛知県理学療法士会広報誌

#### ●感謝と決意～公益社団法人を目指して～

一般社団法人 愛知県理学療法士会  
代表理事 鳥山 喜之

#### ●公益事業活動紹介

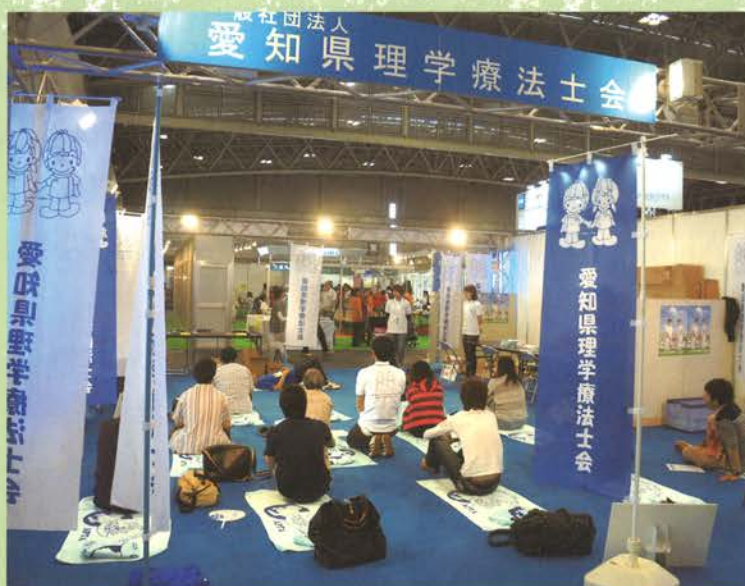
- ・ウェルフェア2012
- ・愛知県風船バレーボール大会／スポーツ傷害予防事業
- ・チャレンジドフェア2012 報告
- ・こどもの福祉機器展示 チャレンジドフェア2013 開催案内

#### ●理学療法って何だろう？

#### ●理学療法って知っていますか？

#### ●市民公開講座 ご案内

第23回愛知県理学療法学会 テーマ：トップアスリートに学ぶ健康法  
第48回日本理学療法学会



ポートメッセなごやで開催された  
「ウェルフェア2012」(平成24年5月25日～27日)

※詳しくは本誌にて掲載

# 感謝と決意

## ～公益社団法人を目指して～



一般社団法人 愛知県理学療法士会  
代表理事 鳥山喜之



一般社団法人愛知県理学療法士会は8月末日現在、県内の保健・医療・福祉・教育機関を中心に延べ699施設、4,252名の理学療法士が所属し、皆様の健康や人生のあらゆる場面での生活をサポートするため、様々な事業や会員の資質向上を目指し活動をさせて頂いております。日頃は、この広報誌にも記載しています愛知県風船バレーボール大会、ウェルフェア参加などの事業に数多くのご参加をいただき御礼申し上げます。

現在、当会会員の年齢構成は20代・30代の会員が半数以上を占め、世間の高齢社会とは違う若い職能団体となっています。非常に若々しく今後の社会を支えていくには頼もしい団体となりうる要素を持っていますが、反面若い団体であるが故、会員の資質向上が急務となっていることも否めません。専門職種の資質向上の手段としては、学術大会での研鑽が代表的な事業であります。平成25年には、日本理学療法学術大会及び東海北陸学術大会を担当する運びとなり現在、会員一同開催準備に鋭意努力をいたしております。また、この学術大会では市民公開講座も同時に企画しておりますので、皆様の更なるご支援、ご協力をお願いいたします。

近年チーム医療、地域連携など多くの専門職種が一つの目標に向かい共同で作業・事業を展開することが大きな流れとなっています。このチーム医療・地域連携などの効果を高めるには、様々な職種が互い対等に意見交換し協働することが求められております。そのためには各専門職が責任と自覚をもって行動することや、その裏付けとなる知識や技術の向上、社会性の成長、それぞれの専門性の相互理解が強く求められております。前述のような学術大会の開催は、専門職が行う知識や技術の研鑽を積む為が一番よく行われる方法ではあります。しかし、知識や技術の研鑽のみでは人として大きく成長することはできません。人が大きく成長するためには、人に求められ、人のために働くことこそが一番の大きな糧となることだと信じております。

一般社団法人愛知県理学療法士会は、より一層、皆様に求められる存在となり皆様のために働く、責任と自覚を持った団体となるため、公益社団法人化を目指して現在活動中です。

今後も益々のご支援、ご協力をお願いいたします。

## 第15回国際福祉健康産業展 “ウェルフェア 2012”

『国際福祉健康産業展“ウェルフェア”』は少子高齢化が進む中で、福祉用具など福祉・健康に関わる製品・サービスなどを広く紹介し、新しい産業分野である福祉・健康産業の振興を図るとともに、市民生活の向上に資することを目的として、毎年ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)で開催されており、今年で第15回の開催となります。

愛知県理学療法士会は名古屋市(名古屋国際見本市委員会)からの協力依頼により、毎年出展しております。今年度も単独ブースにて“ウェルフェア 2012”に5月25日(金)～5月27日(日)の3日間出展させて頂きました。

今回の来場者も例年と同様に1,109名(ウェルフェア2012来場者数70,687名)と大盛況のうち無事終了することができました。

出展内容といたしましては、来場者の方を対象に「体力測定と運動指導」および「健康・介護・療育等の個別相談会」を実施致しました。「体力測定と運動指導」においては、身体組成・柔軟性・筋力・バランス能力について測定し、その結果を基に私たち理学療法士が、運動や生活などの指導を実施いたしました。参加された皆様はとても熱心に取り組まれおり、測定結果に基づいた運動指導についても真剣に耳を傾けていらっしゃいました。また、「小児・健康づくり・その他個別相談会」では、皆様が本人もしくはご家族の保健・医療・福祉に関心が強く、私たち理学療法士に対しても熱心、積極的にご質問されていました。

今回および昨年度のウェルフェアへの出展・参加を通じまして、来場者の皆様が自分の健康および身体能力についての関心がとても強いことと、来場者の皆様のご意見等により理学療法士に対して保健・医療・福祉などあらゆる面で専門性を求められていることを痛感致しました。今後も県民の皆様に貢献できるような公益・社会貢献事業等の活動を積極的に行っていきたいと考えております。

皆様から頂きましたご意見・ご感想および今回の反省点をふまえて、来年も“ウェルフェア”に出展する予定であります。今回参加できなかった県民の皆様も来年は是非ご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

最後になりましたが、今回の企画に多くの方々のご参加を頂きありがとうございました。心より御礼申し上げます。



個別相談コーナー



体力測定と運動指導

## 愛知県風船バレーボール大会

平成24年10月4日(木)に愛知県理学療法士会主催による、愛知県風船バレー大会を日本ガイシホールで開催しました。本大会は、隔年で開催しており、県内高齢者および障がい者施設から多くのチームにご参加頂き盛大に行っています。

本年度は、約20チームが参加され、熱戦が繰り広げられました。お揃いのユニークなユニフォームや、施設職員の方々の熱い応援団も注目を浴びていました。

愛知県理学療法士会では、県内の高齢者、障がい者の地域交流や社会参加を促すため、このような活動を継続していきます。



## スポーツ傷害予防事業

地域のスポーツ選手や、指導者、保護者の方を対象にスポーツ傷害予防事業を展開しています。春夏の愛知県高校野球大会のメディカルサポートを始め、各地区でスポーツ傷害予防教室を開催しています。毎回、多くのスポーツ選手や、指導者の方々が参加され、傷害予防の知識を学び、スポーツ現場で実践できるような内容を提供しています。



高野連メディカルサポート



スポーツ傷害予防教室

# こどもの福祉機器展示 ～チャレンジドフェア 2012～(報告)

平成24年3月17日(土)18日(日)、あいち健康プラザにて第6回目となる「こどもの福祉機器展～チャレンジドフェア2012～」を開催いたしました。

今回は参加企業が大幅に増え27社に参加を頂き、にぎやかに開催されました。愛知県理学療法士会が主催で行う展示会ということで関心の高さがうかがえます。展示品も車椅子、歩行器、椅子の他にトロミ材、補助具、吸引器など多岐にわたり「見て」「知って」「試して」頂きました。

来場者も年々増え定着してきた感じがいたします。訪れた人たちは、いろいろな種類の福祉用具を見学・体験し使い方など理学療法士、企業の方と熱心に聞き相談されていました。

今後もこのような機会を設け、より良い生活が送れるように、また子ども達がもっと社会参加できるような環境づくりを考えていきたいと思っております。



## こどもの福祉機器展

～チャレンジドフェア2013～

見たい! 知りたい! 試したい!

主催  
一般社団法人  
愛知県理学療法士会

入場無料

### ●開催日時

平成25年  
3月16日(土)・17日(日)  
10:00～16:00

### ●会場

あいち健康プラザ  
プラザホール

愛知県知多郡東浦町森岡字源吾1-1  
TEL 0562-82-0211

### ●交通案内●

JR大府駅西口から知多バス12分  
「あいち健康プラザ」下車  
知多半島道路「大府東海 IC」から10分



### ●問い合わせ先●

愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園 訓練課 山本佳司  
愛知県岡崎市本宿町柳沢5-1 TEL 0564-48-2831  
E-mail yamamoto\_442jp@yahoo.co.jp



# Physical Therapy 理学療法ってなんだろう？



## 理学療法士はどんな人を診るの？



理学療法士は脳卒中・骨折・切断・高齢者・小児疾患・心臓病・呼吸疾患・糖尿病などが原因で身体を自由に動かせない障がいを持つ「すべての人」を対象としています。

リハビリテーション医学は、予防医学、治療医学に次ぐ**第3の医学**です。

リハビリテーションは、医師や看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など様々な職種と協力して行われます。

リハビリテーションチームの一員である理学療法士は、病気やケガ、寝たきりなどが原因で身体に障がいを受けた人や障がいの発生が予測される人に対して、医師の指示を受けて行うリハビリテーション医療の担い手です。

私たちは自らの手や体あるいは機械を使って障がいの改善や予防、または現状の維持を目的に理学療法を行います。

## 理学療法士はどんな事をするの？

理学療法士は障がいを持った機能の回復を促したり、歩くことや日常生活の活動の援助を行い社会に復帰するための準備の手助けをします。



## 理学療法士はどんな所で働いているの？



理学療法士は病院をはじめとする医療施設や介護老人保健施設、保健センターなど様々な所で働いています。近年では、訪問リハビリテーションなどの地域で活躍している理学療法士も増えています。



高校卒業後、厚生労働省もしくは文部科学省の定める養成校で学び、卒業時に国家試験受験資格が得られます。

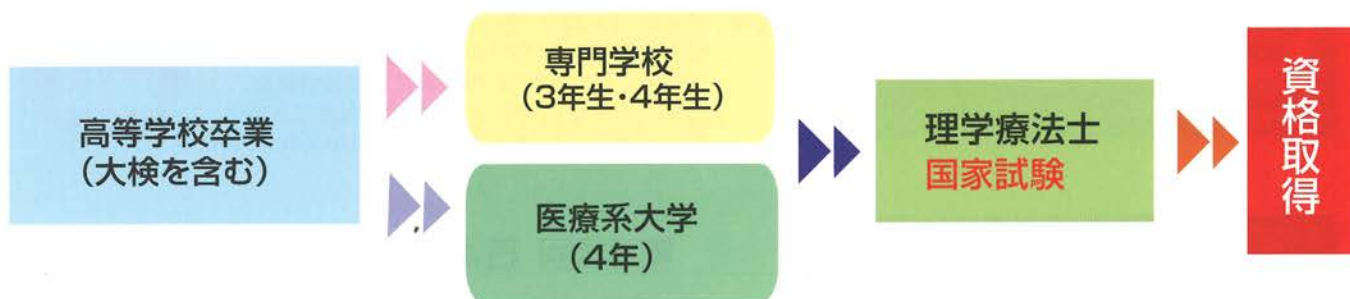
「社団法人 日本理学療法士協会」のホームページにアクセスすると全国の養成校一覧を見ることができます。

# Physical Therapy 理学療法 って知っていますか？



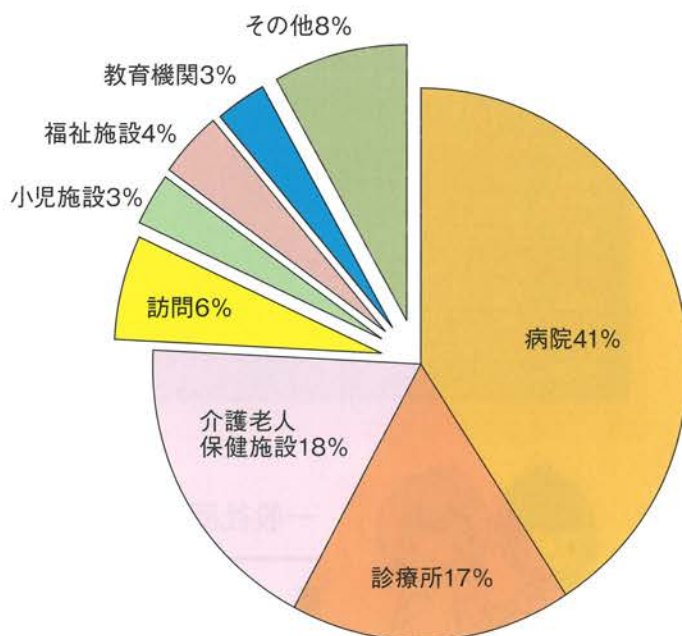
理学療法士とは、検査、測定評価に基づき、何らかの疾病・傷害(スポーツを含む)などに起因する機能・形態障がいに対する運動療法による筋力、関節可動域、協調性といった身体機能、および温熱、水、光線、電気などの物理療法による疼痛、循環などの改善を図る治療科学です。また能力障がいが残ったとき、基本的動作や日常生活活動を改善するための指導、そして社会生活を送る上で不利な要素を少なくするための福祉用具の選定や住宅改修・環境調整、在宅ケアなどが含まれます。近年では、生活習慣病の予防、コントロール、障がい予防も理学療法の対象になっています。

## どうしたら理学療法士になれるの？



## 理学療法士はどのような所で働くの？

理学療法士の就職先は、大学病院・一般病院・老人病院・小児病院などの医療施設、老人保健施設や訪問PTなどの医療福祉中間施設、肢体不自由児施設や身体障がい者福祉センターなどの福祉施設、養護学校や養成校などの教育・研究施設、行政関係、スポーツ・フィットネスなどの保健関係などです。多種多様なニーズに応じて職域も拡大しています。



介護保険サービス	通所リハビリテーション 訪問リハビリテーション 住宅改修・福祉用具のアドバイス
医療サービス	病院・診療所
保健サービス	機能訓練事業、保健センター 介護予防、療育相談
行政サービス	市町村、養護学校など
福祉サービス	障がい者福祉センター 障がい児(者)通所・入園施設
トータルヘルスプラン事業	健康管理、スポーツ

施設別理学療法士就業者数  
(愛知県理学療法白書2007年)

## 第23回 愛知県理学療法学術大会 市民公開講座

テーマ:「トップアスリートに学ぶ健康法」



**講師** 湯浅 景元 先生  
[中京大学スポーツ科学部 教授]

中京大学大学院体育学研究科教授として、「コーチング論」、「スポーツ心理学」を指導するほか、一流スポーツ選手の競技分析や、市民の健康づくりのための運動研究の分野で活躍中。

主催: 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会  
共催: 一般社団法人 愛知県理学療法士会

後援: 愛知県、名古屋市、愛知県医師会、市町村医師会、愛知県看護協会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会、愛知県社会福祉協議会、日本赤十字社 愛知県支部、愛知県医療法人協会、愛知県病院協会、名古屋市社会福祉協議会、中日新聞

会期 2013年3月10日(日)  
会場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 大ホール

時間 14:10~15:40

参加費 無料

お問い合わせ先  
愛知県理学療法学術大会 連絡事務局  
TEL: 052-930-6143 FAX: 052-930-6148 E-mail: apta23@cis-aichi.com URL: http://www.cis-aichi.com/pta23

## 第23回 愛知県理学療法学術大会 市民公開講座

テーマ 「トップアスリートに学ぶ健康法」

会期 2013年3月10日(日) 14:10~15:40

会場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち 大ホール

講師 湯浅 景元  
(中京大学スポーツ科学部教授)

主催: 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会  
共催: 一般社団法人愛知県理学療法士会

後援: 愛知県、名古屋市、愛知県医師会、市町村医師会、愛知県看護協会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会、愛知県社会福祉協議会、日本赤十字社 愛知県支部、愛知県医療法人協会、愛知県病院協会、名古屋市社会福祉協議会、中日新聞



## 第48回 The 48th Congress of the JPTA in AICHI 日本理学療法学術大会 市民公開講座のご案内

会場 名古屋国際会議場 白鳥ホール

内容 講演・参加型企画

平成25年 5/26(日) 10:30~15:00 入場無料

第一部 講演会 10:30~11:30  
演題:「高齢者の健康づくり」  
講師: 竹島 伸生 先生 (鹿屋体育大学教授)

第二部 市民参加型企画 11:30~15:00  
テーマ:「自分のカラダを知ろう!」  
内容: 参加された皆様の身体機能を専門機器により科学的に測定します

測定項目(予定)  
1.重心動揺: バランスの衰えが気になりませんか。重心の動揺を計測しバランス能力を評価します。  
2.体組成: 身体内部の筋肉量、脂肪量は気になりませんか。インピーダンス方式の体組成計で測定します。  
3.筋力: 筋力の衰えが気になりませんか。簡単な機器を使って筋力を数値化します。  
4.機敏性: 機敏に動けますか。椅子からの立ち上がり速度を測定します。  
5.足底圧: 足の变形や痛みは気になりませんか。足底の形や体重のかかり方を調べます。  
6.骨密度: 骨が脆くなっていますか。骨年齢を調べます。

## 第48回 日本理学療法学術大会 市民公開講座

会期 2013年5月26日(日) 10:30~15:00

会場 名古屋国際会議場 白鳥ホール

第一部 講演会  
演題 「高齢者の健康づくり」  
講師 竹島 伸生 (鹿屋体育大学教授)

第二部 市民参加型企画  
テーマ 「自分のカラダを知ろう!」

主催 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会  
共催 一般社団法人愛知県理学療法士会



一般社団法人 **愛知県理学療法士会**

事務局 〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F  
電話・F a x 052-972-6295  
ホームページ http://www.aichi-pt.jp  
メールアドレス office@aichi-pt.jp